

中学生が市をよくするための 意見を提案

～令和2年度 市長と語ろう！中学生ふれあい懇談会～



10月24日（土）に、市役所本庁会議場において「中学生ふれあい懇談会」が開催されました。市内の中学校から選出された16名の生徒が「郡上市を良くするために 中学生としての意見～郡上学の学びを生かす～」をテーマに、市を活性化するための提案などを行いました。そして、各校代表から発表された提案について市長が考えを述べ、また、生徒より市長へ質問するなど意見が交わされました。

郡上の防災意識を向上させよう

〔白鳥中学校〕

私たちの住む郡上市で大雨による川の増水、土砂崩れなど災害が起きています。そこで、私たちは安心安全な郡上市を目指すためにはどのような活動をすればよいかを考え、防災士の人から話を聞いたり、郡上北高校のみなさんと避難所でのボランティア活動について意見交換等を行うことができました。若者の防災意識を高めるために、中学生にできる取組みや、市が実施する防災活動への参加などを提案します。

〔市 長〕

中学生のみなさんが、防災や減災について考えていただくとはとても大切なことです。発表の中で特に嬉しく思ったのは、郡上北高校のみなさんと避難所運営など勉強してくださいということです。広い郡上市では避難所の運営を市職員だけで賄うことはできません。市民の協力が必要であり、中学生のみなさんにもぜひお手伝いしていただきたいと考えます。

市の観光開発に選択と集中を

〔高鷲中学校〕

郡上市では各地で様々なイベントが行われていますが、地域ごとの開催では、観光PRとしては効果が薄いと思います。そ

こで、市内各所で行われている伝統行事やイベントなどを季節ごとに年間4つのイベントに集約してはどうでしょうか。このように、一本化し市全体で魅力を強くPRすることで、新規観光客やリピーターが増えることが見込まれると考えます。

〔市 長〕

市では、観光立市郡上という政策を旗印に様々な事業に取り組んでいます。なかでも、通年で観光客に来てもらうための方策については、課題だと考えます。市内で開催されているイベントも個々では対外的にPRするには力が弱いと考えられ、ご提案にあったような選択と集中は、重要だと考えます。

郡上リサイクルステーションの開設

〔郡南中学校〕

市内には、空き缶やペットボトル、プラスチック類などリサイクル可能なゴミが落ちています。そこで、市内各地にリサイクルステーションを常設し、それらを回収する活動を行ってはどうでしょうか。また、リサイクルステーションは、人目に付きやすい場所に設置することで、地域のみなさんはもとより、市外から来られた人にも美化意識を高めてもらうことができると考えます。

〔市 長〕

環境問題は、郡上市が直面している課題の一つです。私たちが生活するなかで、ゴミなど廃棄物が出ます。しかし、その中には再利用可能な物もあります。今回のご提案は、このリサイクルに関するものであり、とても大切なことだと考えます。市内7地域にはエコプラザを設置しており、リサイクル可能な物を収集しています。さらに、ご提案にあるリサイクルステーションのようなきめ細かな取組みについて検討したいと考えます。

ふるさとPRプレゼン動画の制作

〔明宝中学校〕

郡上市内の良いところを明宝中学校の生徒に聞き、そこへ実際に行ったことがあるか確認したところ、地元の明宝ハム工場などは行ったことがあるが、高鷲町の分水嶺には行ったことがないなど、郡上市内でも住んでいる地域以外は、あまり知らないという実態があります。そこで、市内各地の中学生が地元の良いところを解説したPR動画を制作し、地元を良くしたいという思いを高めるとともに、各中学校に配布することでお互いの地域の良さを知り、足を運ぶようになることを考えました。



明宝中学校
和田聖晴さん、伊勢幸介さん



郡南中学校
馬場星名さん、太田彩愛さん



高鷺中学校
池本理柚さん、森ちこさん



白鳥中学校
須甲叶人さん、鷺見はるかさん



大和中学校
石田陽菜子さん、山下尋さん



八幡西中学校
田中里奈さん、松山新さん



八幡中学校
太田清加さん、岡崎結愛さん



郡上東中学校
池戸理桜さん、蒲心寧さん

【市 長】

みなさんは郡上かるたやふるさと学習等を通じて、郡上のことをよく学習されていると思います。しかし、広い市内で実際に行ったことのない地域もあると思います。ぜひ機会があれば市内各所へ行って見てもらいたいと思います。また、明宝中学校では、地元をPRする動画を制作しているそうですが、まずはその動画を各中学校に配布し、その他の学校でも取り組みことは良いことだと考えます。

農業体験で町おこし作戦 【郡上東中学校】

私たちは、地域の活性化のため、地元のお年寄りを講師に招き、年間を通じて農業体験を行い、それをSNSなどで発信し、郡上市の良さとしてPRしていくと考えました。そこで、この活動について、和良おこし協議会の人に相談したところ、私たちの提案は、すでに実施されていることがわかりました。今後は協議会の人と連携して、ふるさとの活性化を目指していきたいです。

【市 長】

ご提案の内容については、確かに和良おこし協議会などを中心に、すでに行っておられることもありますが、さらにみなさん

の協力で充実していただきたいと考えます。また、農作業というものも自ら体験してもらえると、郡上の良さ、農業の良さを感じてもらえると思います。

みんなが愛する美しい郡上 【八幡中学校】

八幡中学校では、ボランティア活動の一環として、週に一度、登下校の時にゴミ拾いを行っています。この際、集まるゴミの量はかなり多く、観光の町として有名な郡上なのに非常に残念なことだと感じます。そこで、中学生が市民にボランティア参加を呼びかけて、毎月第1、第3木曜日に地域清掃を行うてはどうでしょうか。

【市 長】

八幡中学校のみなさんの活動はとても素晴らしいと思います。公共の空間に捨てられているゴミは、誰かが拾わないと放置されたままになってしまいまます。また、中学生がゴミを拾ってくれている姿を見ると、捨ててはいけないと思う人が増えると思います。ご提案にあった、地域のみなさんへの呼びかけも、非常に大切なことであり、私もこの活動に参加したいと考えます。

郡上もぐもぐマラソンの開催 【八幡西中学校】

郡上市には、若者に人気のカフェなどがあるのに、知名度が高くないなどお客さんが少ないという課題があると思います。また最近では、健康志向から飲食をすることに抵抗がある人も増えていると思います。そこで、県内の若者などをターゲットとして、午前中にマラソン大会を開催し、午後は、飲食店めぐりを行うイベントを提案します。

【市 長】

ご提案にあったように、走るまたは、ウォーキングだけではなく、地元の「食」などと組み合わせるイベントを開催するという発想は、とても良いと思います。例えば、温泉と食べることをウォーキングなどを組み合わせさせて地域を売り出す「温泉ガストロノミーウォーキング」なども行われています。それらを参考にして、ご提案の基本的なコンセプトを大切にしながら、ぜひ郡上市でもそのような取り組みができればと思います。

SNSを利用した地域の魅力発信 【大和中学校】

中学生がSNSなどを活用して郡上の良さや魅力を発信することは観光宣伝の手段として良いと考えました。そこで、SNS

Sで情報発信するコンクールやキャンペーンを、市内の学生に募集し行つてはどうでしょうか。最近では、中高生の8割がスマートフォンを所持しており、これからは、使い方やルールを学ぶことに加え、情報を発信する力も必要だと考えました。

【市 長】

これまで観光宣伝といえば、ポスターを貼ることや、パンフレットを配ることなどが中心でした。しかし、最近では、それに加えてSNSで情報発信したものが、多くの人に注目されPRになるという時代になりました。ご指摘のように、SNSは使い方に注意が必要ですが、これからは、情報発信する力、いかに人の心をつかむ表現力を身につけるかということも大切だと考えます。ご提案のコンクールなどは、よく検討したいと思えます。

その後、各校から発表された意見や提案などに対して、生徒同士で活発な意見交換が行われました。なかでも、八幡中学校が発表した「登下校時のボランティアゴミ拾い活動」へ賛同する意見が多くありました。そして生徒への回答にある通り、市長も後日、この活動に参加されました。